



新たな体制でスタートした6月議会(本会議)風景

議会議員選挙後の初議会

= 24年6月定例議会 =
6月18日~22日 (5日間)

議会構成などを決定

議長=有川和則 氏 副議長=平泉二太 氏

常任委員会

総務委員長：日高助廣 氏

経済委員長：前田功一 氏

監査委員

識見委員：相星完治 氏

議選委員：永田和彦 氏

肥後村長、1期目の所信表明

住民の声に耳を傾け、「住民総参加による村づくり」
を村政運営の基本理念として…

課の再編成 (十島村課設置条例の一部改正)

経済課を廃止、地域振興課と土木交通課を新設

としま
議会だより

No.58 平成24年9月発行

発行/鹿児島県十島村議会

〒892-0822

鹿児島県鹿児島市泉町14番15号

TEL 099-222-2101

FAX 099-223-6720

議員改選後の初議会、議会構成を決定。議長に有川和則氏就任。

議会の内部構成を整えました

選挙によって議員の当選が確定するとその議員によって議会が構成されず。しかし、一定数の議員が存在するだけでは、まだ議会が適法に活動できる状態にあるわけではありません。まず、正副議長を決め、議員の議席を指定し、各常任委員を選任、更に正副委員長などを選任するなど内部構成を整え、議案審議ができる体制を整えなければなりません。



有川 和則 議長

新議長の抱負

住民の福祉の向上という共通の目的を達成できるよう、最終意思決定機関として、判断を迷うことなく執行機関と議論を重ね、調査研究し、地域社会の活力ある発展を目指してまいります。

議会構成

任期：平成 24 年 6 月 10 日～平成 28 年 6 月 9 日

議席 番号	氏名	住所	役職	常任委員会		議会運営 委員会	議会広報調査 特別委員会	当選 回数	議員暦	年齢	職業
				総務	経済						
1	日高久志	平島	※	※	副委員長	委員	委員	1期目	0年0月	47	畜産業
2	松下直志	宝島	※	副委員長	※	委員	委員	1期目	0年0月	64	無職
3	日高助廣	口之島	※	委員長	※	委員	委員長 2年後は副委員長	2期目	4年0月	58	農業
4	永田和彦	中之島	監査委員	委員	※	委員	委員	3期目	8年0月	42	農業
5	前田功一	宝島	※	※	委員長	副委員長	副委員長 2年後は委員長	4期目	12年0月	49	漁業
6	日高通	口之島	※	※	委員	委員	委員	7期目	24年0月	58	畜産業
7	平泉二太	中之島	副議長	※	委員	委員長	委員	4期目	12年0月	50	畜産業
8	有川和則	悪石島	議長	委員	※	※	※	5期目	16年0月	60	漁業



去る4月29日、議員選挙と同時に行なわれた村長選挙において、38年ぶりの無投票で初当選を果たした肥後村長が、選挙後の初議会である6月定例会の冒頭、1期目に臨む所信表明を行いました。



肥後村長が掲げる7つの主要項目

- 1 人口対策を最重要課題として地域住民と一体となって取り組みます。
- 2 基幹産業である農畜水産の強化と観光の活性化を図ります。
- 3 子供や高齢者が希望の持てる少子高齢化対策を強化します。
- 4 望まれる航路体系を確立し、交通ネットワークの整備充実を図ります。
- 5 情報通信基盤の普及促進を図り地域の情報格差の是正に努めます。
- 6 住民が安心して暮らせる生活環境の整備として、港湾漁港、道路、飲料水、環境衛生、消防防災、医療、福祉、文化、教育などを積極的に推進していきます。
- 7 住民ニーズに応じた行政機能を図り、健全な行財政運営の確立や自治コミュニティなどの機能強化に取り組みます。

住民の声に耳を傾け、「住民総参加による村づくり」を村政運営の基本理念として、住民と行政が一体となって明日への知恵を出し合い、明るく、開かれた村政を目指して参ります。

条例の制定・改正

- 十島村税条例の一部改正(専決処分の報告)

土地の価格等に係る固定資産税の特例措置の延長や東日本大震災に係る各税額控除の特例の適用など、地方税法の一部を改正する法律等の公布に伴うものです。
- 十島村手数料徴収条例の一部改正

インフルエンザの蔓延防止対策として、より多くの住民が予防接種を受けられるよう手数料を改正するものです。(高校生以上65歳未満の者=2,000円、中学生以下・65歳以上・60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に傷害を有する者=免除)。
- 十島村共生型サービス拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

宝島共生型サービス拠点施設(小規模多機能ホームたから)の完成(平成24年6月9日開所)に伴い、所在地を変更するものです。
- 十島村村長等の給料等の特例に関する条例の制定

平成24年6月1日から平成28年5月15日までの間、村長等の給与月額を減額するというものです。
 村長 15%減額 副村長 10%減額 教育長 10%減額
- 十島村課設置条例の一部改正

人口対策を最重要課題として住民と一体となった取組みが必要であり、その対策の一環として、**定住支援・新規就業者支援・遊休農地対策・空き家対策等の行政事務の窓口の一元化、及び産業振興の一体的な強化を図る**ために新組織の設置を含めた組織改編を行なおうとするものです。

・平成24年7月1日から、経済課が廃止され、地域振興課と土木交通課が新設されました。
 ・村長部局は総務課・地域振興課・土木交通課・住民課の4課と出納室の1室となりました。
 ・地域振興課に定住対策室(相談窓口係・住宅整備係・就業支援係)と産業振興室(産業係・観光係)、土木交通課に地域整備室と航路対策室が置かれました。

肥後村政一期目の課題と具体的な政策について

○永田議員 人口対策、定住対策を

最重要課題として選挙公約の一番目に掲げられているが、その具体策は。

○肥後村長 国立社会保障人口問題

研究所は、2035年時で約350人程度と予測している実態であり、行政だけでこの人口対策を進めていくには限界があることから、行政と住民が一体となった定住対策が必要かと思っております。定住対策の支援制度の窓口業務の一元化として、課の組織の改正という形で、産業振興と定住対策は一体の形で動かすという意味合いの中で、7月1日からその制度に向けてスタートしたい。役場庁舎の問題も議論してみた。役場組織全体が村内に入るとなった場合に、どこの島にもついでいか。財政的にどれだけの費用の負担が出てくるのかという問題等も含めて住民と議論する必要があると思っております。この問題まで含めた形で人口対策を重点課題という形で進めていきたい。

○永田議員 航路体系のあり方について、望まれる航路体系の確立と交通ネットワークの整備充実を公約としていますが、村内の順路変更についても考え方を伺います。

○肥後村長 年間に5億前後の赤字を考えれば、大きな課題があるかと思えます。本年3月に前議会構成の中で議員から、全便奄美航路での国交大臣、鹿児島県知事への意見書も出していることをふまえて、重く受け止めております。順路変更の問題は、現在のフェリーとしまが就航する12年前の時点から前々村長と平島の中で、私も企画観光課長という立場で住民と協議したわけですが、実現されていない状況です。平成17年だったと思いますが、議会からこの問題が出まして、前村長と地元との協議の中で、東之浜が供用されたらその話の議論にのりましようというのを、前村長が申し上げたと思っております。実際私も前村長と事務引継ぎをしたときに、そのことはしっかりと文書上の中でいただいております。そのことをふまえて、平島住民とは議論をしていきたい。



永田和彦 議員

定期航路の運航全般について 学校活性化対策について

【定期航路の運航全般について】

○松下議員 医療面の課題上、下3島は10年間の差別、不利益、不平等を強いられているが、名瀬全便運航して改善を図れ。

○肥後村長 元来、全便名瀬航海がしかるべき体制であるということとは認識しております。赤字航路という経緯、経費節減対策ということから、現在の運航が実施されていることはご承知のとおりであります。航路対策協議会あるいは国県等々につきま努力したい。

○松下議員 鹿児島港出港時の乗船時間について、現在の原則10時乗船を8時及び9時に改正して高齢者の利便を図れ。

○肥後村長 昨年の12月から、高齢者の方、身体的に弱者の方につき、事前に窓口のほうで申し出をして、9時乗船ということで運用しております。



松下直志 議員

ます。広報が徹底されていないようですので、再度担当課を通じて指示したい。8時台は、労務管理上の問題を含め、考えていく必要があると思っております。

【学校活性化対策について】

○松下議員 山海留学生募集広報活動の実態並びに詳細及び実績について、近年、留学希望者が僅少状況であるが、原因はなにか。

○教育長 いかにか魅力ある山海留学制度、学校づくり、地域づくりを指すかということが問われているのではないかと認識しているところがございます。留学生の確保に向けて、より良い取り組みを今後とも模索し、そして最善の努力をして参りたい。

○松下議員 今後の各島各校の存続見通しについて、1年から7年位のスパンでの推移見通しはあるのか。

○教育長 今のところ休校状態になるという学校は無いという見通しでございます。ただ、地元の子どもが減ってきている状況もございます。教員の配置、また留学生の誘致につきましては、今後とも全力を尽くしていかなければいけない。今後とも邁進させていただきたい。

総務費 57,096 千円を追加

- ・ 特定離島（東之浜港港湾監視カメラ整備）
- ・ 空家利活用事業（解体、改修）
- ・ 庁内 LAN 等経費（総合行政システム更改）
- ・ IU タンナー定住対策調査・サポート事業
- ・ 定住促進プロジェクト事業

民生費 27,343 千円を追加

- ・ 自立支援医療費
- ・ 老人福祉施設措置費
- ・ 地域見守り支援事業

商工費 75,426 千円を追加

- ・ 特定離島（生活物資輸送支援＝食料品運賃補助）
- ・ 特定離島（中之島海水浴場整備）
- ・ レクリエーション施設（小宝島赤立神海水浴場周辺整備）
- ・ 地域振興（観光整備＝タトウリ遊歩道整備）

農林水産業費 235,422 千円を追加

- ・ 生活改善施設エアコン設置工事
- ・ 単独草地開発事業
- ・ 特定離島（家畜保護施設＝平・宝）
- ・ 特定離島（特用林産物＝筍搬出道路整備（諏・悪））
- ・ 特定離島（共同利用農業施設＝平張ハウス、防風ネット（口・中））
- ・ 特定離島（出荷運賃補助＝農林水産物、畜産飼料等）
- ・ 離島流通対策事業（中＝水産加工機器、平＝水産加工施設）
- ・ 特定離島（畜産振興施設整備＝ブッシュジョッパー、ブルドーザー、体重測定器）
- ・ 生産施設整備補助費
- ・ 特定離島（小宝島採草地整備）

一般会計補正予算

7億6561万1千円を追加し

総額 33億1917万8千円へ

村長選挙の関係で骨格予算として編成されていた24年度当初予算に、国庫補助事業の「小宝島中学校屋内運動場整備事業」、県単独補助事業である「特定離島ふるさとおこし推進事業」などを追加しています。

衛生費 32,078 千円を追加

- ・ 非常用発電機整備事業（診療所）
- ・ 焼却炉施設修繕工事（口・宝）
- ・ 特定離島（し尿処理車導入＝平）
- ・ 簡易水道特別会計繰出金

土木費 38,068 千円を追加

- ・ 村営住宅建設費（諏・宝）

消防費 604 千円を追加

教育費 296,704 千円を追加

- ・ 小宝島中学校屋内運動場整備

災害復旧費 660 千円を追加

予備費 5,210 千円を追加

その他の議案

専決処分の承認

- 元浦港改修工事の工事請負契約締結 契約金額＝1億4595万円

権利の放棄

- 肉用牛特別導入型基金(1議案) 放棄額：330,000円
- 優良繁殖雌牛導入基金(4議案) 放棄額：182,718円1件、247,500円3件

指定管理者の指定

- 口之島フリイ岳レクリエーション施設(口之島自治会)
- 中之島高尾地区被覆栽培施設等(中之島農産物生産組合)
- 平島中園墓地(平島自治会)
- 宝島製塩施設(宝島製塩加工組合)

辺地総合整備計画の策定

- 平成24年度から28年度までの5年間の辺地に係る公共的施設の総合整備計画を新たに策定しようとするもの

繰越明許費繰越計算書の報告

- 23年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告 24年度への明許繰越事業に伴うもの(22件)
- 23年度船舶特会予算繰越明許費繰越計算書の報告 24年度への明許繰越事業に伴うもの(1件)

特別会計補正予算

- 23船舶特会 補正予算第6号 1380万7千円を追加(燃料費の増)
- 24船舶特会 補正予算第1号 1092万5千円を追加(トランシーバー購入・ハウスラスター復旧工事)
- 24簡水特会 補正予算第1号 324万円を追加(平・南之浜線仮配管布設、諏・水源開発調査等)

議会推薦の農業委員に
肥後正司村長を推薦

監査委員の選任同意

監査委員に

(議見) 相星完治 氏

(議選) 永田和彦 氏

を選任

教育委員会委員の任命同意

教育委員に 用澤満男 氏

ライブ中継視聴へどうぞ！！

次回は、**9月**開会予定

村の主な委員等をご紹介します

執行部、議会も心機一転新たなスタートをきりましたが、村には様々な分野でご活躍中の多くの方々がおられます。この機会にその皆様方をご紹介します。十島村発展のために今後ともよろしく願いいたします。

区分	村外	口之島	中之島	平島	諏訪之瀬島	悪石島	小宝島	宝島
村長 (24.5.16～28.5.15)	肥後正司							
村議会議員 (24.6.10～28.6.9)		日高 通 日高助廣	平泉二太 永田和彦	日高久志		有川和則		前田功一 松下直志
監査委員	相星完治 (議見) (24.6.27～28.6.26)		永田和彦 (議選) (24.6.27～28.6.9)					
教育委員	原口英典 (教育長) (23.12.19～27.12.18)	永田幸男 (委員長) (20.10.5～24.10.4)		用澤満男 (24.6.18～26.10.12)	矢澤孝雄 (20.10.5～24.10.4)	坂元 勇 (22.3.19～26.3.18)		
農業委員	肥後正司 (選任) (24.6.25～26.7.14)	中村 巧 (23.7.15～26.7.14)	安藤澄也 (23.7.15～26.7.14)	用澤 臨 (23.7.15～26.7.14)	山木廣美 (23.7.15～26.7.14)	有川睦男 (23.7.15～26.7.14)	岩下正行 (23.7.15～26.7.14)	平田秀喜 (23.7.15～26.7.14)
選挙管理委員 (24.4.1～28.3.31)		森崎博和	日高正志	日高正一				前田彦雄
同 補充委員 (24.4.1～28.3.31)		1.肥後榮男 2.山之上満 3.松元憲治 4.越智イサ子						
民生委員 (22.12.1～25.11.30)		永吉 学	日高義人	日高重光	盛 一子	肥後静夫	柳沼勝江	平田伊佐美
主任児童委員 (22.12.1～25.11.30)						有川暢代		

編集後記

議員改選後の初議会も無事終了しました。

肥後村長の1期目、そして新議員8名でのスタートも切られています。

私たち議会は、村民の皆さんの幸せと村の限らない発展を願ってやみません。活力ある議会運営を推し進めていくことはもちろん、村の将来を見据えたしつかりとした議論を交わしていくことが重要だと感じています。

村を取り巻く環境の不安材料は数えればきりが無く、議会の役割と責務はますます大きくなってきておりますが、議員一丸となってがんばっていきます。

四年間、よろしく申し上げます。

議長 有川和則

議会広報調査特別委員会

委員長 日高助廣

副委員長 前田功一

委員 日高久志

委員 松下直志

委員 永田和彦

委員 日高通

委員 平泉二太

議会事務局